

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 8 号)

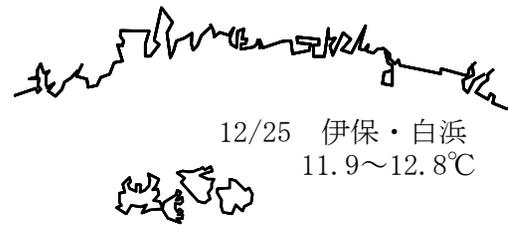
2024年12月26日発行  
 兵庫のみ研究所

海域全般に、大型珪藻コシノディスカスの発生量は少ない状況です。西播地先では、小型珪藻のキートセロス等は確認されますが、発生量は減少しています。窒素は、西播地先で陸水等の影響が見られる地点を除き概ね  $1 \mu\text{g-at/L}$  前後、沖合漁場では概ね  $2 \mu\text{g-at/L}$  台の値となっています。

**(珪藻)**

海域全般に、大型珪藻コシノディスカスの発生量は減少していた。各海域のコシノディスカス発生量は海水1Lあたり、西播地先で10~60細胞(前回値:70~180細胞)、沖合漁場で0~50細胞(前回値:30~70細胞)であった。西播地先では、小型珪藻のキートセロス、タラシオシラ等は確認されるが、前回(12/17)調査より減少しており、発生量は少ない状況であった。沖合漁場は、小型珪藻はわずかに確認される程度であったが、院下島のみ、レプトシリンドラスがやや多く確認された。

**水温図**



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	1.5	1.4	2.7	1.2
	リン	0.47	0.42	0.51	0.48
家島・坊勢	窒素	3.8	2.2	4.7	1.9
	リン	0.72	0.58	0.66	0.59

(12/17) (12/28)

**栄養塩 (窒素) 図**

2024年12月26日調査

